

【参考資料】

鉄道事業・軌道事業

(1) 改定率一覧

上限認可運賃

	定期外	定期			合 計
		通勤	通学	計	
鉄軌道	6.1%	6.5%	6.5%	6.5%	6.3%

実施運賃

	定期外			定期			合 計
	現金	キャッシュレス	計	通勤	通学	計	
鉄軌道	6.1%	6.4%	6.3%	6.5%	6.5%	6.5%	6.4%

(2) 上限運賃および実施運賃 比較表

①鉄道線

○普通旅客運賃（大人）

営 業 キ ロ	現行 上限運賃	申請 上限運賃	現行 実施運賃	改定 実施運賃 現金決済	キャッシュレス 割引
0.0 ～ 3.0 キロ	230 円	250 円	230 円	250 円	230 円
3.1 ～ 4.0 キロ	280 円	300 円	280 円	300 円	280 円
4.1 ～ 5.0 キロ	300 円	320 円	300 円	320 円	300 円
5.1 ～ 6.0 キロ	350 円	380 円	350 円	380 円	360 円
6.1 ～ 7.0 キロ	370 円	400 円	370 円	400 円	380 円
7.1 ～ 9.0 キロ	430 円	460 円	430 円	460 円	440 円
9.1 ～ 11.0 キロ	490 円	520 円	490 円	520 円	500 円
11.1 ～ 13.0 キロ	550 円	580 円	550 円	580 円	560 円
13.1 ～ 15.0 キロ	610 円	640 円	610 円	640 円	620 円
15.1 ～ 17.0 キロ	670 円	700 円	670 円	700 円	680 円
17.1 ～ 19.0 キロ	720 円	750 円	720 円	750 円	730 円
19.1 ～ 21.0 キロ	770 円	800 円	770 円	800 円	780 円
21.1 ～ 23.0 キロ	820 円	850 円	790 円	820 円	800 円
23.1 ～ 25.0 キロ	870 円	900 円	790 円	820 円	800 円

○定期旅客運賃（通勤定期１ヶ月）

営 業 キ 口	現行上限運賃	申請上限運賃	現行実施運賃	改定実施運賃
0.0 ～ 3.0 キ口	6,510 円	7,110 円	6,510 円	7,110 円
3.1 ～ 4.0 キ口	9,170 円	10,010 円	9,170 円	10,010 円
4.1 ～ 5.0 キ口	11,090 円	11,880 円	11,090 円	11,880 円
5.1 ～ 6.0 キ口	13,070 円	14,260 円	13,070 円	14,260 円
6.1 ～ 7.0 キ口	13,860 円	15,050 円	13,860 円	15,050 円
7.1 ～ 9.0 キ口	16,240 円	17,430 円	16,240 円	17,430 円
9.1 ～ 11.0 キ口	18,620 円	19,800 円	18,620 円	19,800 円
11.1 ～ 13.0 キ口	20,990 円	22,180 円	20,990 円	22,180 円
13.1 ～ 15.0 キ口	23,370 円	24,560 円	23,370 円	24,560 円
15.1 ～ 17.0 キ口	25,740 円	26,930 円	25,740 円	26,930 円
17.1 ～ 19.0 キ口	27,720 円	28,910 円	27,720 円	28,910 円
19.1 ～ 21.0 キ口	29,700 円	30,890 円	29,700 円	30,890 円
21.1 ～ 23.0 キ口	31,680 円	32,870 円	31,680 円	32,870 円
23.1 ～ 25.0 キ口	33,660 円	34,850 円	31,680 円	32,870 円

○定期旅客運賃（通学定期１ヶ月）

営 業 キ 口	現行上限運賃	申請上限運賃	現行実施運賃	改定実施運賃
0.0 ～ 3.0 キ口	4,810 円	5,250 円	4,810 円	5,250 円
3.1 ～ 4.0 キ口	6,720 円	7,330 円	6,720 円	7,330 円
4.1 ～ 5.0 キ口	8,070 円	8,640 円	8,070 円	8,640 円
5.1 ～ 6.0 キ口	9,510 円	10,370 円	9,510 円	10,370 円
6.1 ～ 7.0 キ口	10,080 円	10,950 円	10,080 円	10,950 円
7.1 ～ 9.0 キ口	11,810 円	12,680 円	11,810 円	12,680 円
9.1 ～ 11.0 キ口	13,540 円	14,400 円	13,540 円	14,400 円
11.1 ～ 13.0 キ口	15,270 円	16,130 円	15,270 円	16,130 円
13.1 ～ 15.0 キ口	17,000 円	17,860 円	17,000 円	17,860 円
15.1 ～ 17.0 キ口	18,720 円	19,590 円	18,720 円	19,590 円
17.1 ～ 19.0 キ口	20,160 円	21,030 円	20,160 円	21,030 円
19.1 ～ 21.0 キ口	21,600 円	22,470 円	21,600 円	22,470 円
21.1 ～ 23.0 キ口	23,040 円	23,910 円	23,040 円	23,910 円
23.1 ～ 25.0 キ口	24,480 円	25,350 円	23,040 円	23,910 円

## ②軌道線

### ○普通旅客運賃（均一制）

現行上限運賃	申請上限運賃	現行実施運賃	改定実施運賃 現金決済	キャッシュレス 割引
230 円	250 円	230 円	250 円	230 円

### ○定期旅客運賃（通勤定期 1 ヶ月）

現行上限運賃	申請上限運賃	現行実施運賃	改定実施運賃
8,320 円	9,110 円	8,320 円	9,110 円

### ○定期旅客運賃（通学定期 1 ヶ月）

現行上限運賃	申請上限運賃	現行実施運賃	改定実施運賃
6,050 円	6,630 円	6,050 円	6,630 円

## （3）鉄軌道部門収支

（単位：百万円）

	2024 年度	2025 年度	2026～2028 年度（3 年間平均）	
			現 行	改 定
収 入	3,903	4,138	4,171	4,461
支 出	3,742	4,174	4,731	4,728
差 引	161	▲36	▲560	▲267
収支率	104.3%	99.1%	88.2%	94.4%

## （4）運賃収入内訳

（単位：百万円）

	2024 年度	2025 年度	2026～2028 年度（3 年間平均）	
			現 行	改 定
定 期 外	2,207	2,417	2,447	2,632
定 期	1,284	1,326	1,343	1,448
計	3,491	3,743	3,790	4,080

## （5）需要見通し

（単位：千人）

	2024 年度	2025 年度	2026 年度 （推定）	2027 年度 （推定）	2028 年度 （推定）
定 期 外	9,394	9,592	9,593	9,717	9,841
前 年 比	—	2.1%	0.0%	1.3%	1.3%
定 期	8,144	8,250	8,238	8,370	8,498
前 年 比	—	1.3%	▲0.1%	1.6%	1.5%

## (6) 設備投資計画

### 設備投資計画

(単位：百万円)

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 (推定)	2027 年度 (推定)	2028 年度 (推定)
安全対策	105	236	301	274	880	456	825
サービス改善	119	195	808	786	1,509	39	66
その他	15	22	462	37	18	13	6
合 計	239	453	1,571	1,097	2,407	508	897

## (7) 主要プロジェクトの内容

### ①新型郊外電車車両の導入

- ・ 目 的 老朽化した車両の代替更新のため、VVVF インバータを搭載した環境にやさしくバリアフリーに対応した新型車両を導入いたします。
- ・ 効 果 低炭素化社会の実現に寄与する消費電力の少ない軽量化車両に更新し、さらなる安全輸送の確保と環境負荷の低減が図られます。

### ②郊外電車変電所の整備

- ・ 目 的 老朽化した変電所を順次更新することにより、郊外電車への電力供給の安定化を図ります。
- ・ 効 果 鉄道をご利用いただく方々に安定した輸送を確保いたします。

### ③駅の整備

- ・ 目 的 沿線自治体のまちづくりと連携し、老朽化した駅施設の建て替えや修繕時に合わせスロープの整備等、バリアフリー化を計画的に推進いたします。
- ・ 効 果 鉄道駅を利用いただく方々の安全性や利便性向上が図られます。

## (8) これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

電車運行にかかる電気代の高騰、老朽化した車両や施設の修繕に必要な原材料価格の高騰により輸送経費が増大する中、乗務ダイヤ変更や要員配置の見直しなど合理化を図るとともに、ICOCA 等全国交通系 IC カードを電車全線にサービス拡大しキャッシュレス化の推進による利便性の向上に積極的に取り組んでまいりました。今後も収支の改善を図りつつ、バリアフリー化の推進、老朽化した車両・施設の計画的な更新、そして持続可能な運行体制を支える人材確保を進め、安全輸送の確保と利便性の向上に努めます。

## (9) 運賃・料金の多様化の内容

### ①キャッシュレス割引

運賃をモバイルICOCAや全国交通系ICカードなどのキャッシュレス決済で支払った場合は20円割引し、キャッシュレス化を推進いたします。

②乗り放題フリー乗車券 1Dayチケット

市内電車と郊外電車が一日乗り放題のデジタル乗車券を発売しており、利用状況に応じてお得な乗車券となっております。

(10) 利用者サービスの向上策

①鉄道線新型車両導入

VVVFインバータを搭載した新型車両を導入することにより、利用客への快適な移動を提供し、バリアフリー化の推進および環境への負荷低減にも貢献いたします。

②運転保安度の向上

重軌条化・PC枕木の設置・軌道修繕工事等、順次実施して輸送の安全確保に努めます。

③インバウンド対応・安全性の向上

インバウンド対応として多言語対応の自動放送装置と行先表示器の設置、安全性の面では車両へのドアチャイムの設置など順次対応していき利用者の利便性と安全性の向上に努めます。

④駅舎のリニューアル、バリアフリー化の推進

老朽化した駅舎を計画的に改築、バリアフリー化を推進し皆さまにご利用いただきやすい駅を目指し旅客サービスの向上を図ります。

以 上